



あさがや

5・6月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL:3314-7211
梅里区民事務所 〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL:3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集:広報部 6,000部

検索キーワードは[阿佐谷地域]
当協議会ホームページで講座や
イベントの最新情報をどうぞ。
<http://www.17.ocn.ne.jp/~asagaya/>

み～んな一緒に
たのしみましょう!!



2013

阿佐谷地域区民センター

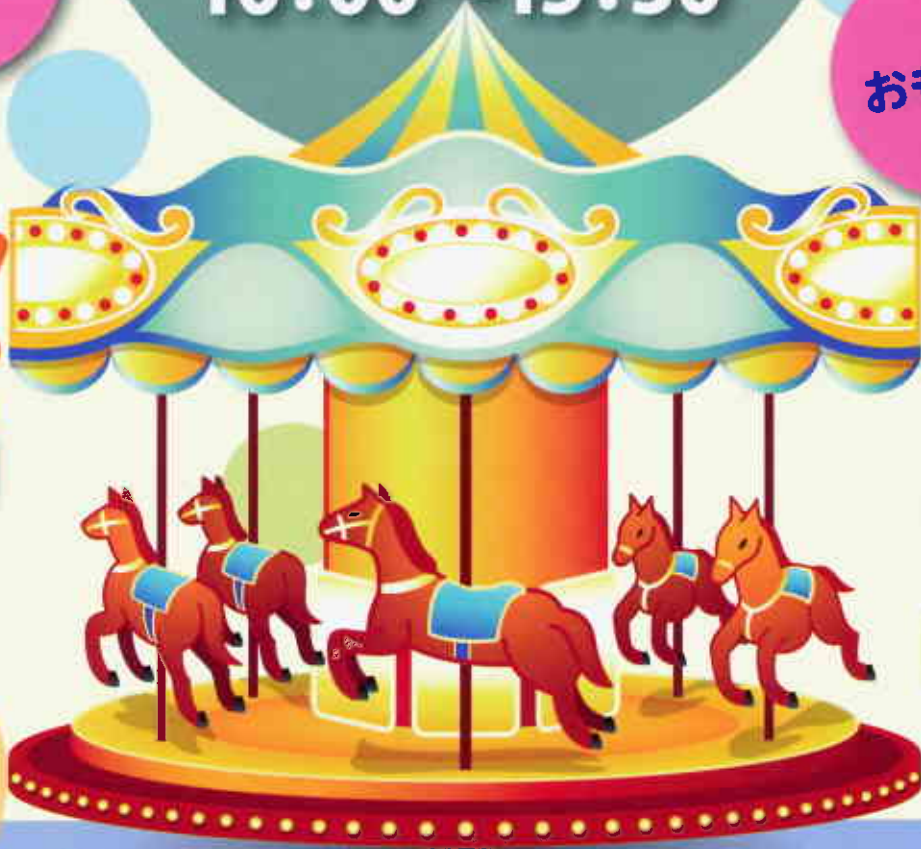
子どもフェスティバル

6月29日(土)
10:00～15:30

子どもの
おまつりで～す!

おもしろい!

おいしいもの
あるよ!



今年も握手会があるよ!



会長就任にあたり

阿佐谷地域区民センター協議会

会長 西野正浩



去る四月二十六日の定期総会において、平成二十五年
度の事業計画と新委員体制が承認され、私が会長に就任
いたしました。

地域の皆様と共に歴代委員の熱心な活動によって築き
あげてまいりました

阿佐谷地域の特徴を生かした独自の事業を主体に、安
全で安心な暮らしやすいまちづくりを目指してまいりま
す。

その基本方針は、
「地域の皆様とのふれあいと交流を更に発展させ、地域
諸団体とネットワークを形成して地域課題解決にあたり
地域の活性化を促進することにあります。」

そして重点目標は、地域における身近な生活課題を取
り上げ、地域団体間の連携や補充により、企画段階から効
果的な活動ができるようにコーディネーター役として従
来以上のパワーを「協働事業」に傾注してまいります。

- ①子育て支援を主体とした諸活動
- ②健全なる子ども交流の場づくり
- ③首都直下型地震が予測される環境を踏まえての防災対策
- ④高齢社会への対応として介護問題
- ⑤高齢者を対象とした消費者被害の防止

以上の主要な柱に加えて、「まつり」講座等の事業に
おいても、地域諸団体と初期段階より「実行委員会」を組
織し、協働事業的な展開を図ることも考えてまいります。

ここに、当協議会にお寄せいただきました皆様の暖か
いご芳情に感謝を申し上げますと共に、今後も当協議会
に対して変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げ
ます。

平成25年度協議会委員紹介

「どうぞよろしくお願いたします。」

《会長》

西野正浩

《副会長》

中島 洋

《会計監事》

諏訪喜代志
荒井昭雄
井沼郁子

《総務部》

◎國藤みつ子
◎小島規矩子
林 由美
小林吉弘

《広報部》

◎中村重臣
◎諏訪喜代志
新谷健一
土谷稔
突元正子

《コミュニティ推進部》

◎中島 洋
◎小島 智
浦上利久
岩嶋郁子
小林弘子

《講座運営部》

◎原山金三
◎進藤鴻一郎
柄谷隆宏
藤井典子
佐々木みつ江
難波美穂

《子どもイベント部》

◎福島紘子
◎堀口泰司
◎小笠原陽子
◎蒔田道子
◎山崎真由美

注 ◎部長 ○副部長

平成24年度 一般会計決算書

科目	予算額	収入額
区補助金	9,153,000	9,153,000
諸収入	400,000	1,038,168
公衆電話手数料	1,000	-1,870
自動販売機手数料	289,000	799,250
雑収入	110,000	240,788
小計	9,553,000	10,191,168
繰越金	696,624	696,624
繰入金(財政安定基金)	400,000	400,000
合計	10,649,624	11,287,792

支出

科目	予算額	支出額	残額
委員活動費	4,344,500	4,108,500	236,000
事業費	5,151,124	4,745,161	405,963
学級講座費	845,520	771,666	73,854
協働事業費	730,000	649,333	80,667
懇談会費	28,000	17,595	10,405
集団事業費	1,107,000	1,093,804	13,196
広報活動費	1,656,000	1,619,433	36,567
図書活動費	255,000	236,374	18,626
保険料	94,000	57,150	36,850
事務費	435,604	299,806	135,798
事務局運営費	445,000	344,827	100,173
委員研修費	120,000	108,150	11,850
諸支出	289,000	114,502	174,498
予備費	300,000	0	300,000
合計	10,649,624	9,421,140	1,228,484

平成25年度 一般会計予算書

科目	金額
区補助金	9,153,000
諸収入	811,000
公衆電話手数料	1,000
自動販売機手数料	700,000
雑収入	110,000
小計	9,964,000
繰越金	1,264,474
繰入金	586,535
合計	11,815,009

支出

科目	金額
委員活動費	4,345,500
事業費	5,575,509
学級講座費	683,520
協働事業費	934,500
懇談会費	109,000
集団事業費	1,177,000
広報活動費	1,026,000
子ども活動費	248,500
保険料	158,000
事務費	1,238,989
事務局運営費	445,000
委員研修費	150,000
諸支出	399,000
予備費	900,000
合計	11,815,009

小川眼鏡店 (中杉通り 新東京会館1F)

2代目:小川勝久さん(68才)マイタウン阿佐谷協議会・会長、パールセンター元理事

3代目:貴司さん(35才)趣味:映像・カメラ



二人揃って中杉通りに面したお店の前で

小川眼鏡店の創業は1933年(昭和8年)。阿佐ヶ谷駅の北口、井伏鱒二・太宰治・青柳瑞穂などの文豪がたまり場にした中華料理店「ピノチオ」の隣に小川眼鏡店がありました。ところが、終戦間近な頃のこと、空襲による類焼防止の防火線を作るために、突然の軍の命令で北から南へと戦車が一直線、付近は一夜にして広い更地となりました。(後に、この防火線は中杉通りとなりました。)

強制疎開を命じられた多くの人々は、現在のパールセンター付近に移転させられました。小川眼鏡店も例外ではありませんでした。現在は中杉通り(新東京会館1階)に店舗を構え

ています。

小川眼鏡店の先代は眼鏡界のリーダー的存在。眼鏡屋は眼科医の下請け業ではなく、国家資格が必要な職種だと、幾度も厚生省(現厚生労働省)に陳情するも受け入れられなかったため、大変な苦勞の末、メガネ専門校(3年制)を設立しました。全国に現存する6校の専門学校の前身です。

2代目勝久さんは、45歳で店を受け継ぎました。先代が80歳の時です。丁度、小泉政権下の規制緩和時代。安売りメガネ屋が乱立する激しい競争の中を、創業以来の「お客様を大切に！」の精神で乗り切ってきました。現在はマイタウン阿佐谷協議会の会長で、阿佐谷の街の行く末までも熱く語ります。優しく丁寧な接客は、訪れた人の心をホッと温めるようです。

3代目貴司さんは次期経営者の見習い中。カメラや映像関係にも意欲があり、いつになれば「お眼鏡に叶うのか？」と2代目がハラハラすることも。2代目も3代目も、もちろんメガネ専門校の卒業生です。



SINCE 1933

報告

3月9日(土)・10日(日)

『2013 あさがや区民センターまつり』開催



区民センター最大のまつりである「あさがや区民センターまつり」が昨年の2月開催から3月に移して開催されました。当日は好天に恵まれ暖かい日差しのもと多くの来場者を迎え、華やかな2日間でした。

初日は、中庭での男子新体操アクロバット「バースデイ」の豪快な演技から幕を開け、館内ではヒップホップを基本とした「ストリートダンス」や吹奏楽演奏、加えて本年から「阿佐谷ジャズストリート実行委員会」とのコラボが実現しての、「小田陽子ライブショウ」と「ジャズストリート写真展」。

2日目のオープニングは阿佐ヶ谷中学の吹奏楽から始まり、館内では「フラダンス」「落語寄席」、締めくくりはジブシーシング「スイボク」のジャズと、楽しさ満載のパフォーマンスでした。

展示コーナーでは日頃の活動の成果発表の場としての作品展示、中庭ではいつもの「おでん」「焼きそば」や「赤飯」「豚汁」「つきたて餅」に、今年は「なみすけ焼印入りどらやき」の実演販売などが加わり大変充実した模擬店となり、多くの来場者に喜んでいただくことができました。

来年も更なる創意工夫をしてみたいと思っております。

教室・講座名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
大河ドラマのヒロイン 新島八重を語る	40名	6月6日・13日毎木曜日(全2回) 午後2時～4時 3階第4・5集会室	無料	生立ちから大山嶽・徳富蘆花とのかかわり ①夫・新島襄の単独密航とその人生・・・ ②襄との出会い・死別後の社会奉仕・・・ 長寿応援対象事業(75歳以上)	中村 孝 (なかむら たかし) 吉祥寺村立雑学大学 講師	5月24日
親子で算数 おもしろワークショップ	親子 15組	①6月1日(土) ②6月2日(日) ③7月6日(土) 午前10時～12時 3階第4・5集会室	無料	「解き方」を覚える前に、楽しく遊んで、 「考える力」を育てましょう。 ・カレー屋さんゲーム ・竹ひごねんど ・マス目サッカー ・正負のトランプ 対象:小学1年～6年生の親子 ①②③のどれかをお選び下さい。 (各回とも同じ内容)第2希望記入可	松居 稔 (まつい みのる) アイ教育研究所	5月21日
土ようえほんとおはなしの会 梅里ミニスペシャル	20名	5月18日(土) 午後3時～4時 梅里区民集会所 2階	無料	新緑のけやきに囲まれた梅里公園! キラキラ輝く光の中で紙芝居・おはなし・ 読み聞かせ・・・楽しい時間をすごしましょう	ORCAわーど miyooyoの紙芝居	当日直接
読書講演会	30名	6月14日(金) 午後1時30分～午後3時30分 2階第1集会室	無料	気軽にご参加いただける新しいスタイルの 講演会です。今回は太宰治作「お伽草紙」より 「カチカチ山」をとりあげます。教材プリントは こちらで準備します。 長寿応援対象事業(75歳以上)	青木 笙子 (あおき しょうこ)	往復葉書で 当センター まで 5月31日(金) 必着
土ようえほんとおはなしの会 子供フェスティバル	30名	6月29日(土) 午後2時～3時 2階図書室	無料	ジメジメ梅雨を吹き飛ばそう! 楽しい紙芝居・絵本・・・ どんなお話があるかな?	三つのりんご	当日直接

※毎月11日発行の「広報すぎなみ」、当協議会ホームページにも講座・催し案内を掲載しています。
長寿応援事業と表示された講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。
この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL:03-3312-2111(代表)] へおたずねください。

【申込方法】◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。
◆締切日必着(「当日直接」を除く)。 ※抽選結果を返信します。

報告

3月4日(月)

棟方志功～東北を想う～



講師：石井頼子（棟方志功研究者）

昨年に引続きの人気講座、今年も応募多数でやむなく抽選での開講となりました。
今回は志功作品に多く描かれている仏体についての想いを相変わらずの明快な解説に受講生はみな魅了されました。
講師所蔵の志功直筆の掛け軸、色紙なども展示していただき充実した講座でした。



講師所蔵の志功作品に見入る受講生



報告

1月13日、20日、2月10日、24日、3月17日(毎日曜日)

伝統芸能「能楽」こども体験ワークショップ

全5回の講座を2グループに分け、年少組は狸々(しょうじょう)を、年長組は吉野天人(よしのてんにん)を先生の熱心な指導の下お稽古をし、ワークショップを修了致しました。

その成果発表会を3月31日(日)午前10時より神明宮能楽殿にて行いました。衣裳をつけ、本物の舞台上でこども達は見事に舞いました。



休館日

阿佐谷地域区民センター

5月14日(火)・15日(水)・28日(火) / 6月11日(火)・19日(水)・25日(火)

梅里区民集会所

5月7日(火)・21日(火) / 6月4日(火)・18日(火)